

「伊丹市交通事業経営戦略」の進捗状況等の公表について

投資・財政計画の実績を報告いたします。

1. 収益的収支

(単位:千円)

区 分		年 度	28年度		増減額
			計 画	決 算	
経 常 収 支	経 常 収 益	営 業 収 益	2,090,093	2,056,648	△ 33,445
		営 業 外 収 益	274,239	277,445	3,206
		収 入 計	2,364,332	2,334,093	△ 30,239
	経 常 費 用	営 業 費 用	2,342,838	2,297,510	△ 45,328
		営 業 外 費 用	8,613	2,409	△ 6,204
		支 出 計	2,351,451	2,299,919	△ 51,532
特 別 損 失		6,145	6,098	△ 47	
単 年 度 純 利 益		6,736	28,076	21,340	
累 積 欠 損 金		△ 515,931	△ 426,702	89,229	
年 度 末 資 金 過 不 足 額		687,086	782,846	95,760	

● 経常収益

(1) 営業収益

乗合旅客運賃収入が予定を約34,000千円下回ったことから、合計では計画に比して33,445千円の減少となりました。

(2) 営業外収益

不採算路線等に対する一般会計からの補助金や事故還付金などの収入は、ほぼ計画通りとなりました。

● 経常費用

(1) 営業費用

職員数の減や給料表等の見直しにより、人件費が予定を約12,000千円下回ったこと、軽油価格の下落により燃料費が予定を約13,000千円下回ったこと等により、合計では計画に比して45,328千円の減となりました。

(2) 営業外費用

消費税及び地方消費税の納税計算上生じる雑支出が予定額を下回ったこと等により、計画に比して6,204千円の減となりました。

● 単年度純利益

経常収益は計画に比して減となったものの、経常費用の減がそれを上回ったことから、計画を21,340千円上回る純利益を計上する結果となりました。

2. 資本的収支

(単位:千円)

区 分		年 度		増減額
		28年度		
		計画	決算	
資 本 的 収 入		205,976	155,660	△ 50,316
資 本 的 支 出		284,992	232,088	△ 52,904
収 支 不 足 額		△ 79,016	△ 76,428	2,588
補てん財源	消費税資本的収支調整額	12,989	11,794	△ 1,195
	損益勘定留保資金	66,027	64,634	△ 1,393

● 資本的収入

乗合車両の更新に係る企業債の借入れ及び一般会計補助金の収入が予定を下回ったこと等により、計画に比して50,316千円の減となりました。

● 資本的支出

乗合車両の効率的な運用により総保有台数を1両減車し、購入台数が8両の予定に対し7両となったことや、車両購入単価が予定を下回ったことから、支出総額は計画に比して52,903千円の減となりました。